

Support

<http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/index.html>



NO.4の1

令和5年10月27日

編集・発行

学校支援課 広報担当

授業改善のヒント満載！

～令和5年度全国学力・学習状況調査の結果を受けて～



今年度、新潟市は、質問紙の「主体的・対話的で深い学び」に関する項目で、全国より5ポイント以上高い結果となりました。先生方が日々、素晴らしい授業を行っていることの現れです。

本調査の結果を基に授業改善を一層推進し、さらなる学力向上を目指していただけるように、各教科の課題から考えられる指導改善の方向をお示しました。

次のようにご覧いただき、日々の授業を考える際にご活用ください。

★★本号「Support」の読み方★★

- ①読みたい教科の今年度の問題や報告書を手元に置く。(下のQRコードでも読み込み可能。)
- ②下の学校支援課作成「動画」QRコードを読み込む。
- ③「動画」を視聴しながら、該当教科部分を読む。

小学校国語

①問題



①' 報告書



②動画



どちらの動画も
15分間程度です！

小学校算数

①問題



①' 報告書



②動画



小学校国語

【課題】 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する

〈具体的な設問〉 1 二 **市正答率 26.1%**

・【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く。

(誤答例 類型 4)

農家の田んぼに比べて、学校の田んぼの雑草は多く、しかも増え続けるという問題点がありました。そこで、雑草の回数を増やしたり人数を増やしたりすることにしました。

(誤答例 類型 5)

グラフから分かるように、農家も雑草が生えています。このままだと雑草に栄養がとられて米のしゅうかくが減るかもしれないという問題点がありました。そこで、雑草を取る回数と人数を増やしました。

【川村さんの文章】

学校の田んぼで取り組んだ米作りの問題点とその解決方法

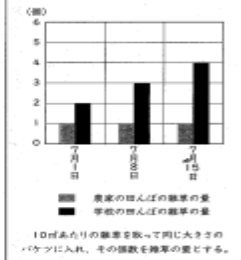
今年の米作りでは、たくさんのお米をしゅうかくすることができました。しゅうかくまでに、いくつかの問題がありました。その中でも特に伝えたい問題点とその解決方法について説明します。

5月下旬に学校の田んぼになえを植えました。6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、アいよいよ雑草が生えてきて、とてもこまりました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼとイくらべてみました。うさかんは7月1日から15日までです。

右のグラフは、その結果をもとにして作ったものです。



農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量



誤答率約7割



改善の方向

友達と助言し合いながら、自分の文章を見直したり書き直したりできるよう指導する

【記述する場面】 整理した情報を基にして自分の考えが伝わるように文章を書く学習

① 友達と助言し合う

(略)6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、雑草の量が増えてきました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼと学校の田んぼの雑草を取って、量をくらべてみました。きかんは、7月1日から15日までです。**調査結果から、学校の田んぼでは、雑草の量に対して、雑草取りが追いついていないことが分かりました。**
そこで、雑草取りの回数と人数を増やすことにしました。



問題点と解決方法を書いたけれど、問題点について、もっと明確に書きたいな。どのように書いたらいいかな。

調査カードに書いてある調査結果も詳しく書くといいと思うよ。その調査結果を見て、専門家の石川さんに聞きに行こうと思ったんだね。専門家に聞くことで、問題点が明確になったね。



そうだね。カード④の石山さんのお話も入れた方がいいね。雑草が増えるとどんな問題があるのかということを書くと、問題点としての説得力が増すね。



ありがとう。調査結果を書いたり、専門家にインタビューをしたことを書いたりするなど、複数の情報を基にして書くと、考えがより明確に伝わるね。もう一度、書いてみるね。

② 教師がモデル文を提示する



川村さんは、読む人のことを考えて悩んでいますね。自分の考えをより分かりやすく伝えるためには、書き表し方を工夫することが大切です。そのことを考えるための資料を用意しましたので、学級全体で考えてみましょう。

A : グラフが入っていない資料

例 学校で起こるけがの問題点とその解決方法

けがの治りょうのために、保健室にきた人数を調査してみました。

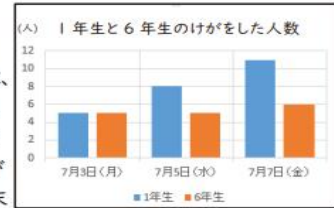
7月3日(月)は、1年生が5人、6年生が5人でした。7月5日(水)は、1年生が8人、6年生は5人でした。7月7日(金)は、1年生が11人、6年生は6人でした。6年生のけがをした人数は、ほぼ変わらないのに対して、1年生のけがをした人数が増えていることが分かります。1年生は週末につかれが出やすく、注意力が低下するかもしれないという問題点が見えてきました。そこで、週末にかけて、校庭と校舎内の見守りの人数を増やすことにしました。

B : グラフが入っている資料

例 学校で起こるけがの問題点とその解決方法

けがの治りょうのために、保健室にきた人数を調査してみました。

右のグラフを見ると、6年生のけがをした人数は、ほぼ変わらないのに対して、1年生のけがをした人数が増えていることが分かります。1年生は週末



につかれが出やすく、注意力が低下するかもしれないという問題点が見えてきました。そこで、週末にかけて、校庭と校舎内の見守りの人数を増やすことにしました。



グラフを入れると、見て分かることは書かなくてよいから、文字が少なく、読みやすいですね。



グラフがあるので、Bの方が人数の増減の比較がしやすく、1年生のけがが増えているという問題点が明確になりました。



よく分かりました。図表やグラフなどを用いると、自分の考えをより分かりやすく伝えることができますね。調査結果の部分について、グラフを用いて、書き直してみようと思います。

◆参照：「報告書 国語」 23～25、30～34ページ「授業アイデア例」

図表やグラフなどを用いることの良さを実感できるようにすることが効果的です。他教科と関連して指導していきましょう！

【課題】漢字を文の中で正しく使う

〈具体的な設問〉 1三(1)ウ **市正答率 71.4%**

・【川村さんの文章】の下線部ウを、漢字を使って書き直す。(きかん)

(誤答例 類型3)

「期」と解答していないが、「間」と解答している。同じ読みをする「機」や「気」と解答する児童が見られた。



改善の方向

文や文章の中で既習の漢字を使うよう指導する

[1・2学年]

- ・文や文章の中で漢字を読む。
- ・文脈の中での意味と結び付ける。

[3・4学年]

- ・漢字辞典を使って漢字の読みや意味などを調べる。

[5・6学年]

- ・同音異義語に注意し、漢字のもつ意味を考えて使う。

◆参照：「報告書 国語」 26・27ページ

当該学年の前の学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使おうとする習慣を身に付けるとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うように指導していきましょう！

小学校算数

【課題】場面を解釈して数量の関係を捉え、式を用いる

〈具体的な設問〉 ③(2) 市正答率 56.4%

・3種類のファイル23人分を全て棚に入れることができるかどうかを判断する。

誤答率約5割

Point 改善の方向 他者の考えを把握させる際に、
図や絵、操作などと関連付けて説明させる

「(1.4+1.6+2)×23の式で「1.4+1.6+2」ってどういうこと？」

「1.4」、「1.6」、「2」は何の数でしょう。」

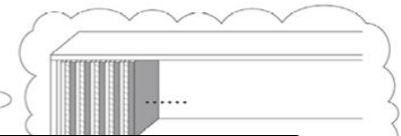
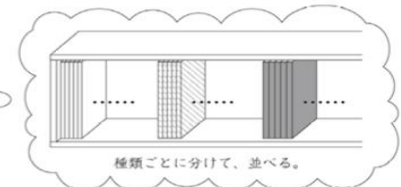
3種類のファイルの厚さです。

3種類のファイルの厚さをたすってどういうこと？」

実際に3種類のファイルを並べたり、図をかいたりして考えてみましょう。

分かった！1人分ずつ3種類のファイルをセットにして、それを23セット並べたときの式なんだ。

(2) けんたさんの学級では、1人が3種類のファイルを1冊ずつ使うことにしました。それぞれのファイルの厚さは、1.4 cm、1.6 cm、2 cmです。けんたさんの学級の人数は23人です。
下のような、はば120 cmのたなに、ファイルを全部並べて入れることができるかどうかを考えています。



子どもの分からなさを受け止め、分かること・分からないことを整理しながら、
図や絵、操作などの分かりやすい表現方法で考える活動を行いましょう！

【課題】伴って変わる二つの数量の関係について、変化の特徴を説明する

〈具体的な設問〉 ①(2) 市正答率 87.8%

・椅子の数が2倍になっても、高さは2倍になっていないことについて、表の数を使って書く。

無答率約1割

Point 改善の方向 他者の説明を理解できたか確認したいとき
他の場合で説明させる

いすの数が2倍になっても、高さは2倍になっていないので、高さはいすの数に比例していません。

表のどこを見ると、比例していないといえるのですか？

いすの数が1脚から2脚と2倍になっても、高さは45 cmから51 cmで2倍になっていないから。

表の他のところで、比例していないといえるところはありますか？

(2) はるまさんたちは、いすの数と高さの関係について考えています。

いすの数 (きゃく)	1	2	3	4	5
高さ (cm)	45	51	57	63	A

高さはいすの数に比例しているのでしょうか。

いすの数が2倍になっても、高さは2倍になっていないので、高さはいすの数に比例していません。

「いすの数が2倍になっても、高さは2倍になっていない」ことを、表の中の数を使うと、次のように説明することができます。

いすの数が から きゃくと2倍になっても、高さは cm から cm で2倍になっていません。

上の 、、、 にあてはまる数を、表の中の数から1つずつ選んで、

2脚から4脚と2倍になっているところでもいえそう。

「分かった子ども」の「分かること」を具体的に説明させて、
全員が「分かった！」と感じる授業を目指しましょう！

国立教育政策所ホームページには、「学習指導の改善・充実に向けた説明会」の資料や動画が示されています。

各教科の学力調査官が、今年度の結果とその分析に基づいて、分かりやすく指導改善について説明しています。ぜひ、ご覧ください。

～学習指導の改善・充実に向けた説明会 QRコード～

